アイカメタル不燃　施工説明書

◎ **アイカメタル不燃は、ステンレス板ではありません。取り扱いにご注意ください。**
◎ **アイカメタル不燃の表面に大きなキズが付いたり、へこみが生じた場合は、補修が困難です。取り扱いにご注意ください。**
◎ 施工前に、この施工説明書をよく読み、正しく施工してください。
◎ 同梱の取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。
◎ 施工前に、品番及び輸送時の破損・傷のご確認をお願い致します。その後の責任は負いかねますので、必ずご確認ください。
◎ アイカメタル不燃は、建築基準法・火災予防条例などの法令・法規に従って施工してください。
◎ アイカメタル不燃は、柄の方向性があるため、施工する際にご注意ください。
◎ 現場搬入時にメタル不燃の表面をぶつけたり、擦ったりしないしないように注意し、必ず2人で作業してください。
◎ アイカメタル不燃の傷の防止のため、段ボール梱包は施工直前まで開梱しないでください。開梱包後、ヘルメット・安全帯・工具などをアイカメタル不燃の表面にぶつけたり、擦ったりしないようにしてください。
◎ **引き渡しまでの表面のキズ・へこみ防止のため、表面の保護フィルムは、はがさないでください。**
◎ アイカメタル不燃は、浴室用途や水を大量に使用する施設の壁面には使用できません。
◎ 浴室用途及び水を大量に使用する施設の壁面への施工は、“浴室用アイカセラール”をご使用ください。
◎ 湿気を帯びた下地、施工後に湿気を帯びる可能性のある下地及び、高温度・高湿度になる場所には施工しないでください（剥がれや浮きの原因となります）。
◎ 5℃以下の環境では施工しないでください（接着剤の硬化不良の恐れがあります）。
◎ 専用接着剤・抗菌防カビシリコーン・専用プライマーについては、それぞれのMSDSにて詳細な安全情報をご確認ください。

⚠ 安全についてのご注意

下記の注意事項は、ケガや事故を事前に防止するためのものですので、必ずお守りください。

注 意 事 項	想定される危険性
●**指定の専用仮留めテープ・専用接着剤以外は使用しないでください。** ●下地施工は下地材料メーカーが指定する方法を厳守してください。	剥がれによる落下の恐れ
●家庭用加熱調理機器とアイカメタル不燃表面とは十分な距離を離してください。詳細については本紙4ページをご参照ください。 ●業務用加熱調理機器の場合は、近接する部位には使用しないでください。	表面変色の恐れ 変形の恐れ
●運搬・作業時には滑り止めの手袋を着用するとともに、加工時に切削粉が発生するため、保護マスク・保護メガネを着用してください。尚、防じん丸のこを使用し、換気を良くして作業を行ってください。もし、切削粉が皮膚についたり、目・鼻・口に入った場合は、速やかに水で十分洗い流してください。また、異常を感じたら、直ちに医師の手当てを受けてください。 ●カット・加工した端部で手を切る可能性があるため、必ず端部をヤスリ・サンドペーパーで面取りをしてください。 ●使用する専用接着剤・専用プライマーには有機溶剤が含まれているものがありますので、使用時には十分換気するとともに、火気に十分ご注意ください。	怪我もしくは 健康を害する恐れ

施工の手順

1 材料確認 → 2 割り付け・下地処理 → 3 カット・加工 → 4 専用仮留めテープ貼付 → 5 専用接着剤塗布 → 6 貼付・圧着 → 7 シーリング → 8 養生フィルム剥がし

6 貼付・圧着 ……養生（2日間）…… 8 養生フィルム剥がし

住まい空間を演出する AICA

商品仕様

品名	サイズ（㎜）	梱包入り数
アイカメタル不燃	t3×935×2,455（3×8）	1枚/梱包
	t3×935×935（3×3）	1枚/梱包

別売り施工部材		サイズ・容量	標準施工量	梱包入り数		
施工キット（3種類ご用意しております）		専用接着剤 333㎖/本	1本→3×8サイズ 1枚分	2本	3本	2本
		専用仮留めテープ t1㎜×巾20㎜×10m/巻	1巻→3×8サイズ 1枚分	2巻	3巻	2巻
	シリコーン同梱仕様の場合	抗菌・防カビシリコーン 320㎖/本	1本→12m～15m分	ー	ー	1本
		マスキングテープ	ー	ー	ー	1巻
抗菌・防カビシリコーン（JK-57□）		320㎖/本	1本→12m～15m/分	10本/ケース×2		
専用仮留めテープ		t1㎜ × 巾20㎜ × 10m/巻	1巻→3×8サイズ 1枚分	5巻・40巻		
専用接着剤	アイカエコエコボンド SE-1	333㎖/本	1本→3×8サイズ 1枚分	20本/ケース		
専用プライマー※1	溶剤系（JW-900N）	1kg/缶	1kg→3×8サイズ3～4枚分	2缶/ケース		
	水系（RA-900）	2kg/缶	2kg→3×8サイズ9～11枚分	1缶/ケース		
補助部材 アルミ	平目地	L=3,075 ㎜	ー	2本・20本/ケース		
	見切・入隅	L=3,075 ㎜	ー	2本・20本/ケース		
	出隅	L=3,075 ㎜	ー	2本・20本/ケース		
	ｱﾙﾐﾊｯﾄ型ｼﾞｮｲﾅｰ	L=3,075 ㎜	ー	2本・20本/ケース		

専用接着剤SE-1、抗菌防カビシリコーンJK-57□、専用プライマーJW-900N・RA-900はF☆☆☆☆です。
※1. プライマーの詳細は、5ページの「割付け・プライマー下地処理」でご確認ください。

加工工具

加工に関する道具は下記をお使いください。但し、バリや化粧面の歪みが起こらないように刃物は新しいものをお選びください。

① 切断加工

電動丸のこ（チップソー・ダイヤモンドソー）、ランニングソー、パネルソー

施工時における切断用刃物について

Ⅰ）工場加工用

	外径	刃数	切巾	スクイ角
アルミ用	255φ	80	2.6	10°
プラスチック用	255φ	100	2	10°

回転数：2,000～3,000RPM
切断速度：10～30m/min

Ⅱ）現場加工用

	外径	刃数
木工用	165φ	72
	185φ	72
アルミ用	160φ	56
	185φ	70

※現場加工では木工用のチップソーでも切断可能ですが、
刃の消耗は早くなりますのでご了承ください。

② 穴あけ加工

ドリル（金属用）、ホールソー、ルーター、トリマー

③ 仕 上 げ

ヤスリ、デコラカンナ、カッター、トリマー

施工前の確認

1 下地の確認

まずはアイカメタル不燃の施工が可能かどうか確認ください。

Ⅰ 下地の種類のチェック

適しない下地について

■ 湿気を帯びた下地
■ ALC躯体への直貼りはできません。
■ RC壁面への直貼りはできません。
■ 塗装面・クロス面・化粧面への直貼りはできません。

その他、下記**「施工可能な下地」**に該当しない下地の場合は、必ず当社までお問い合わせください。

施工可能な下地について

●プラスターボード（推奨 12.5㎜以上）
●モルタル面（含水率4.5%以下・密着強度 1.0N/mm²、平滑な金ゴテ仕上、不陸2mm以下）
●ケイカル板（推奨 6㎜以上・比重 0.8 以上）
●ラワン合板（推奨 9㎜以上）

→ **専用プライマー アイカアイボン JW-900N 又はRA-900を全面に塗布してください。**

ご注意

※下地材の選定と構造の作製は建築基準法や火災予防条例などの法令・法規に適合する様に行なってください。

躯体への下地材固定方法について

❶軽量鉄骨壁下地

スタッドは65形以上を使用してください。
下地材（プラスターボード等）を専用ビスで200～300㎜ピッチで固定してください。

※枠廻り・出隅・入隅部分の下地材端部は専用ビスで確実に固定してください。

❷ＲＣ壁

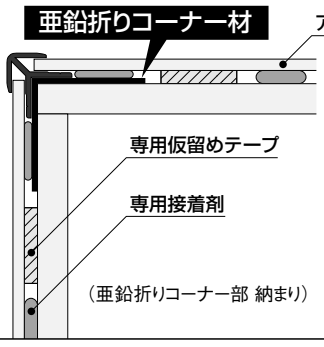
モルタル仕上げの場合　モルタルはRC壁に対して接着が良いものを選定し、不陸がないように金ゴテ仕上としてください。
※モルタルの含水率が4.5%以下になってから施工してください。（接着強度 1.0N/㎟以上）

木胴縁の場合　24㎜×45㎜程度の縦・横胴縁を300㎜ピッチで躯体にアンカー・カール・釘などで固定し、下地材（プラスターボード等）を専用ビス（200～300㎜ピッチ）と接着剤を併用して固定してください。

GL工法の場合　プラスターボードメーカーの仕様を厳守してください。
※GLボンドは水性ですので、施工後は養生を充分取ってください。
目安として約20日間は養生が必要です。（乾燥したことを確認してから施工してください。）
特に、出隅においては30㎜×30㎜×0.4㎜の亜鉛折りコーナーで補強してください。

出隅は亜鉛折りコーナーで確実固定を！

推奨『亜鉛折りコーナー』
（株）創建　☎03-5992-6411
品番:01007



【施工方法】
1.下地材に亜鉛折りコーナー材を速乾ボンドで完全に接着する。
2.亜鉛折りコーナー材に接触しないよう専用仮留めテープを貼付ける。
3.亜鉛折りコーナー材の上、及び専用仮留めテープの内周に専用接着剤（SE-1）を塗布する。

Ⅱ 下地の施工精度のチェック

●壁面の水平・垂直の確認を行ってください。
●壁面に不陸がないようにしてください。

2 貼付壁の確認

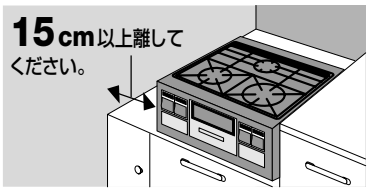
キッチン部壁面の下地構造は法令に従い、施工してください。また、アイカメタル不燃表面への極度な熱伝導を防ぐため、次のことが守られていることを確認してください。

ビルトインタイプコンロの場合

- **コンロの側面**からアイカメタル不燃の表面まで15cm以上離してください。15cm以上離せない場合、コンロの熱により変色やコゲが発生する場合がありますので防熱板を使用してください。（変色やコゲが発生しても不燃性能には影響ありません。）
- グリルの排気口が背面側に設置しているタイプのクックトップについてはグリル排気で壁面が高温になり、変色やコゲが生じる場合があります。奥行き65cm未満のカウンターで使用する場合は防熱板を使用してください。
- 奥行き65cm以上のカウンターで使用する場合もコンロやグリルダクトと壁面が近接する位置に設置するなど、壁面が高温になる懸念がある場合は防熱板を使用してください。

据え置きタイプコンロの場合

- 据え置きタイプのコンロで壁面とコンロの距離が15cm以上離せない場合（側面、背面）は防熱板（ZK-8等）を使用してください。防熱板を設置する際、防熱板メーカーの施工説明書に従って壁面との距離を必ず取ってください。



※以上の条件を満たしても直接炎がアイカメタル不燃に当たらないようにご注意ください。

※コンロの周囲の壁面構造は各自治体の火災予防条例などにより規制されます。規制に従った構造を作製してください。

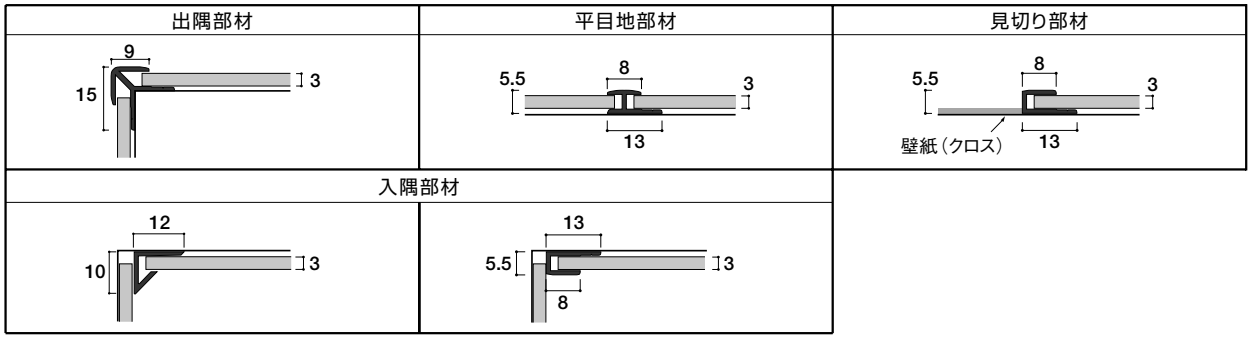
※4600kcal 以上の業務用コンロに近接する部位には使用しないでください。

※加熱された鍋類が直接アイカメタル不燃に触れる事が無いようにしてください。

3 納まりの確認

①ジョイナー部納まり

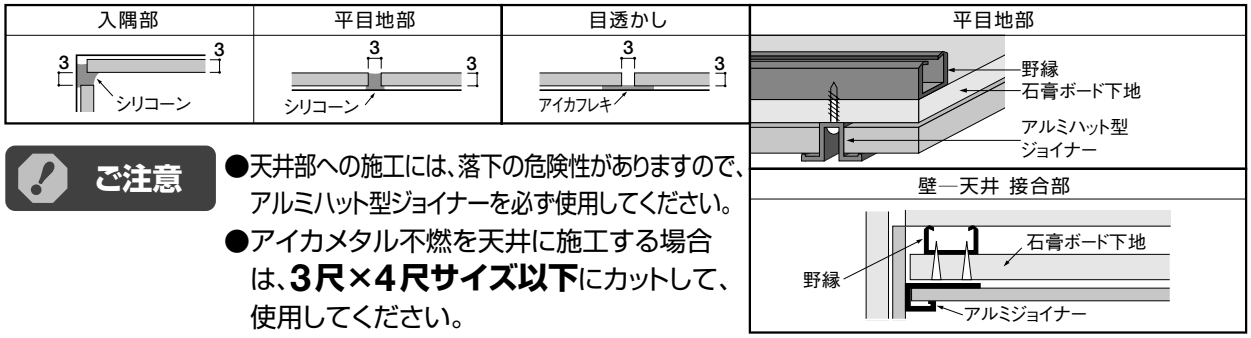
（単位：㎜）



ご注意

- ジョイナー納まりの場合は、アイカメタル不燃に差し込んでから施工してください。その際、**ジョイナー内に必ずクリアランスを取ってください。**また、ジョイナーは接着剤等を用いて、しっかりと固定してください。
- 水廻りにて施工する場合、必ず**ジョイナーの中にシリコーンを注入**して施工してください。

②シーリング部納まり　③目透かし部納まり　④天井部納まり



ご注意

- 天井部への施工には、落下の危険性がありますので、アルミハット型ジョイナーを必ず使用してください。
- アイカメタル不燃を天井に施工する場合は、**3尺×4尺サイズ以下**にカットして、使用してください。

施工方法

1 割付け・プライマー下地処理

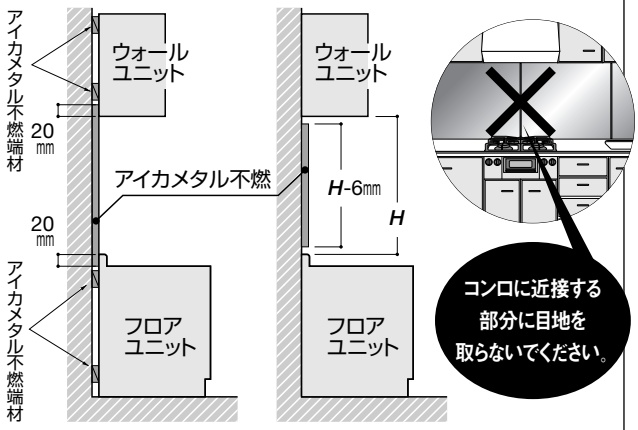
下記の注意事項を遵守して割付け・下地処理を行ってください。

割付け時の注意点

- 下地材の目地とアイカメタル不燃の目地が重ならないように、割付けてください。
- アイカメタル不燃で突きつけ施工はできません。
  シリコーン・目透かしで施工される場合、3mm以上の目地を取ってください。
  ジョイナーで施工される場合も、必ずクリアランスを取ってください。
- 開口部の位置及び外観を考慮して、端材が少なくなるように割付けてください。

◎キッチンで使用する場合

パネル先付け納まり　**パネル後付け納まり**



- パネル先付け納まりの場合、吊り棚・天板へ20㎜呑み込ませて割付けてください。また、パネル後付け納まりの場合、吊り棚・天板とのチリ3㎜を取って割付けてください。
- 左右の割付けはチリ3㎜を取ってください。

下地材がモルタル面・フレキシブル板 ケイカル板・合板の場合

アイカメタル不燃を貼付ける部分の全面に予めプライマー（アイカ アイボン JW-900N又はRA-900）を塗布してください。

■標準塗布量：JW-900N　1kg→3×8サイズ3～4枚分
RA-900　2kg→3×8サイズ9～11枚分

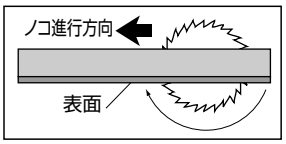
ご注意

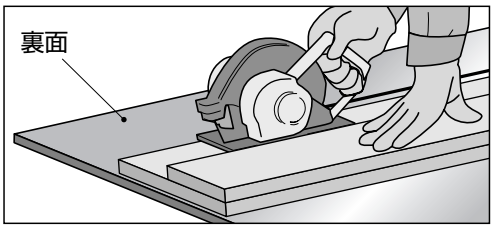
- プライマー（アイカ アイボン JW-900N、RA-900）は薄めずに、そのままご使用ください。
- プライマー（アイカ アイボン JW-900N:溶剤系）塗布後、**4時間から7日以内**にアイカメタル不燃を貼付けてください。JW-900Nはトルエン・キシレンを含んでおりませんが、ご使用の際には十分に換気を行ってください。
- プライマー（アイカ アイボン RA-900:水系）は、冬期24時間、春秋期12時間、夏期6時間以上を目安に乾燥させてから20日以内にアイカメタル不燃を貼付けてください。環境により乾燥状況が異なりますので、必ず乾いた事を確認してから、次の工程へ進んでください。

※ 5℃以上でご使用ください。

2 カット・加工

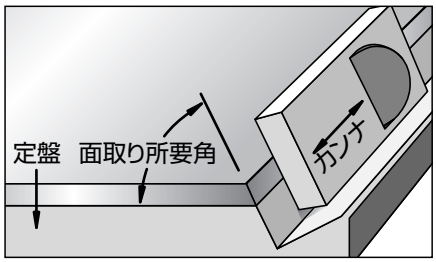
下記の注意事項を遵守してカット・穴あけ・切り欠きを行ってください。





カット加工時の注意点

- 表面には、保護フィルムが貼ってありますが、表面のへこみ・傷防止のため、取り扱いには充分ご注意ください。
- カット・穴あけは作業台の上で行ない、作業場所や作業により発生する、以下の異物を除去するようにしてください。
  1.アイカメタル不燃の表裏面の異物・作業台上の異物・砂・切削粉。
  2.カット前の、丸のこのベースプレート・定規の砂・切削粉。
  3.カット・穴あけなどの加工後、ヤスリ・サンドペーパーでの面取りで発生した切削粉。
- 切断は硬質断熱材などの上に置き、当木を用いて、必ず刃物を表面から入れて裏面から出るようにしてください。
- 切削粉の除去を十分に行ってください。切断後の積み重ねによるへこみ及び加工時に傷の原因になります。
- 集じん機を使用する場合は、粉じん爆発にご注意ください。
- アイカメタル不燃は、柄に上下の方向性があるため、カット・加工後の積載にはご注意ください。



- 切削面は大変危険ですので必ず面取り加工してください。

面取り方法

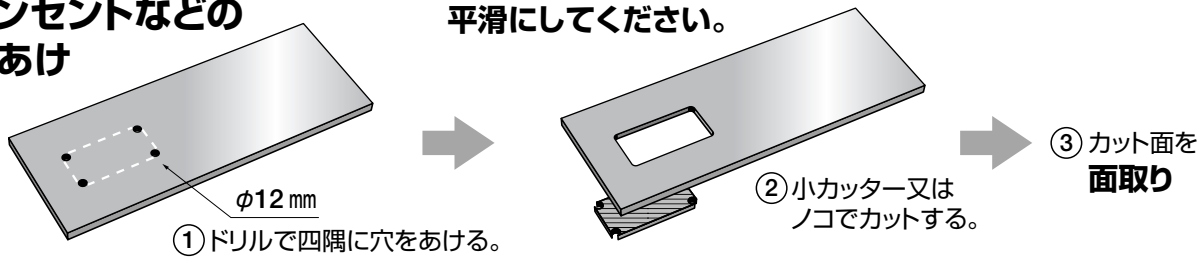
- カット面をカンナで削る場合には、上図のように定規に添わせて削ってください。
  カンナ種類：木工用・デコラ用
- カット面をヤスリかけする場合には、ヤスリは、中目をご使用ください。

穴あけ・切り欠きの注意点

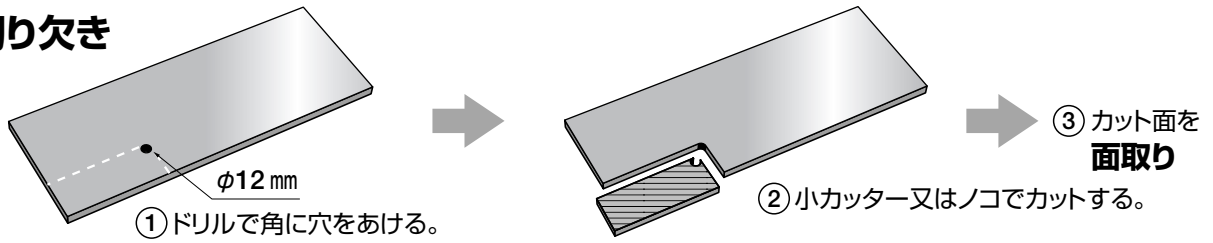
●穴あけ・切り欠きは必ず**12φ以上**の刃物を用いて、**表面**からコーナー部に穴をあけてから行ってください。

●カット後のバリ・カケは、**クラックの原因**となる場合があります。**カット面をサンドペーパーで平滑にしてください。**

コンセントなどの穴あけ

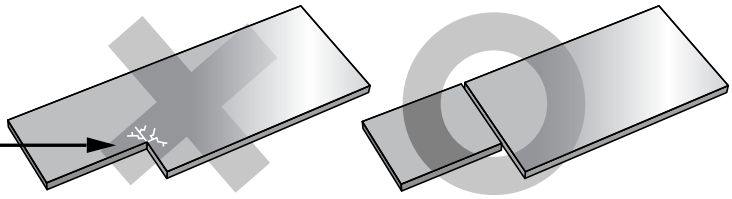


切り欠き



ご注意

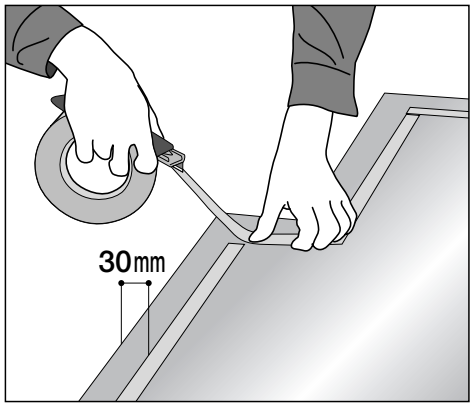
右図のように**ピン角でカット**した場合、クラック発生の恐れがあります。



●右上図のような場合、切り欠きでなく複数枚を使用する割付けとしてください。

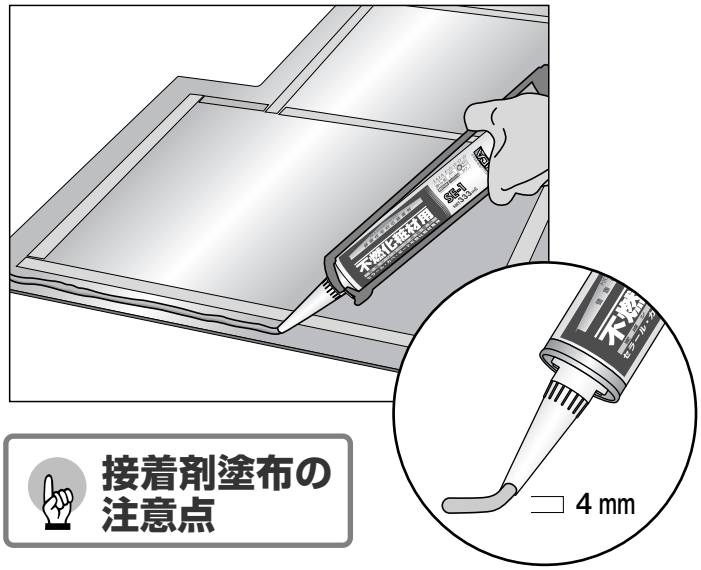
3 仮留めテープ貼付・接着剤塗布

下記の注意事項を遵守して、仮留めテープ貼付・接着剤塗布を行ってください。



テープ貼付の注意点

●アイカメタル不燃の端部に接着剤を塗布するための**スペース30㎜**をあけて、仮留めテープを貼付けてください。



接着剤塗布の注意点

●接着剤は**高さ4㎜**で塗布してください。

●アイカメタル不燃**外周**には必ず接着剤を塗布してください。

●アイカメタル不燃3尺×8尺1枚に対して、アイカエコエコボンドSE-1を1本が目安の塗布量です。
塗布量が少ない場合、剥がれなどの原因となります。

●接着剤塗布後**10分以内**に貼付け圧着してください。

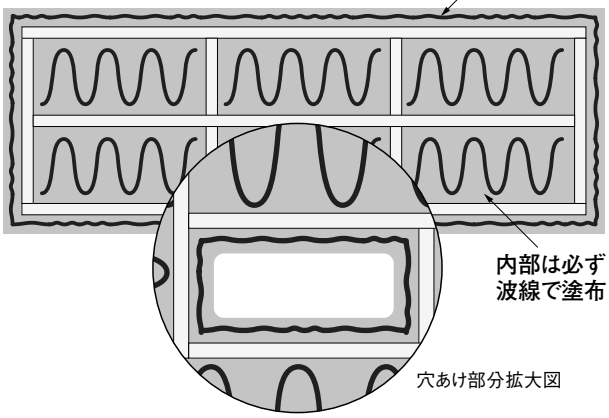
〈専用接着剤使用時のご注意〉

気温が5℃以下の場合は、**施工できません。**

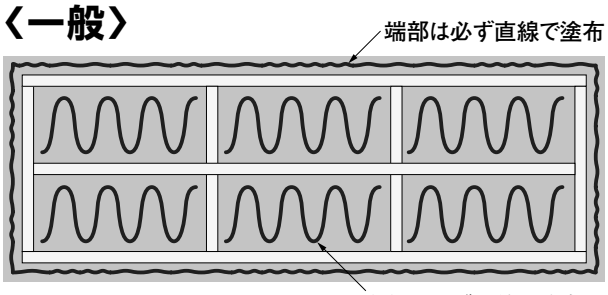
【標準塗布パターン】

凡例：アイカメタル不燃（裏面）　接着剤　仮留めテープ

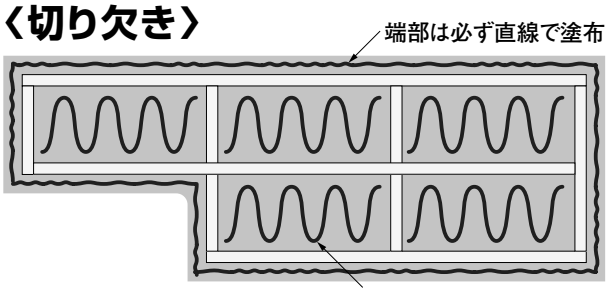
〈コンセントなどの穴あけ〉



〈一般〉



〈切り欠き〉



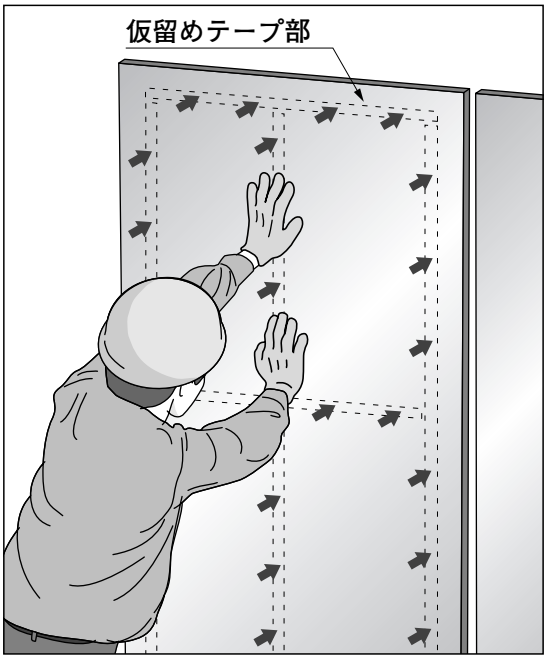
●開口部・切り欠き部は、仮留めテープ・接着剤により補強してください。
（下地側に仮留めテープ貼付・接着剤塗布する場合も同様です）。

4 貼付・圧着

下記の注意事項を遵守して貼付・圧着を行ってください。

貼付時の注意点

●貼付前に、下地表面・メタル不燃の表裏面の砂・切削粉・異物などを入念に除去してください。また、ビス・タッカーの頭が下地材より、飛び出さないようにしてください。
●アイカメタル不燃を貼付ける際に、中央部に浮きが発生しないように注意してください。
※仮留めテープが壁面に一度接着すると調整ができなくなります。
●アイカメタル不燃には方向性がありますのでご注意ください。**尚、貼付けは2人以上で行ってください。**

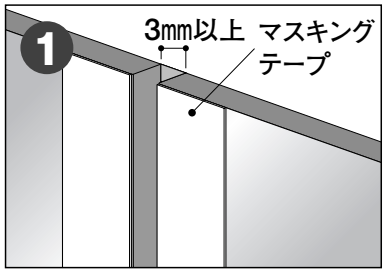


圧着する時の注意点

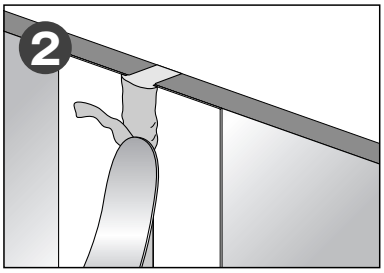
●当て木を使用して、ハンマーで圧着することはせずに、**仮留めテープ部**をしっかりと押さえてください。
※接着剤部を押さえると泣き別れの恐れがありますのでご注意ください。
※強くたたくと、へこみが生じることがありますのでご注意ください。

5 シーリング

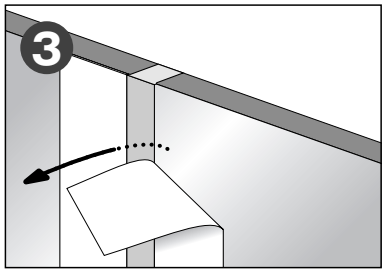
下記の手順に従ってシーリングを行ってください。（シリコーン納まりの場合）



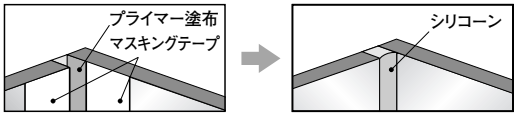
マスキングテープを貼り付け、奥までしっかりとシリコーンを注入する。



ヘラなどを用いて、余分なシリコーンをかき取る。



マスキングテープを**ゆっくりと内側に**剥がす。



ご注意 入隅のシーリングについて

●アイカメタル不燃の表面はシリコーンの密着が悪い為、アイカメタル不燃表面にシリコーンを塗布する場合は必ずプライマー（JW-900N）を使用してください。

6 養生フィルム剥がし

●引き渡しまでの表面のキズ・へこみ防止のため、表面の保護フィルムは、はがさないでください。また、施工後、すぐにシーリング・システムキッチンなどを施工しない場合は、アイカメタル不燃の表面の砂・切削粉・異物などを入念に除去した後、保護フィルムをはがさず、樹脂製ダンボールなどで表面を保護してください。

●システムキッチン・電気工事・水道・ガス・設備など各種工事の際に、ヘルメット・安全帯・工具などをアイカメタル不燃の表面にぶつけたり、擦ったりしないようにしてください。

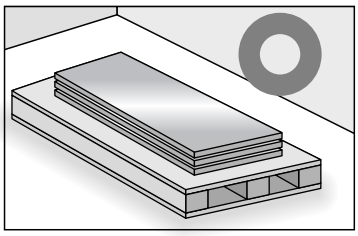
在庫・保管に関して

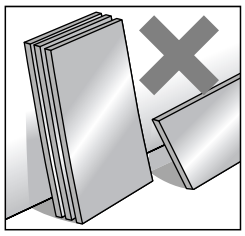
ご注意

●在庫保管は、直射日光や雨の当たる場所を避け、風通しの良い屋内に保管してください。

●地面への直置きは避け、砂・小石などの異物のないことを確認し、必ず平らな場所でパレットなどの上に平積みしてください。

●パレット保管の際に、パレットの桟木の釘頭がでている上に積載すると、アイカメタル不燃の表面にふくれが発生する場合があります。釘頭が桟木の表面からでないようにしてください。





●パレットなどの上に平積みする場合、最大50枚／パレットとしてください。尚、2段以上のパレット保管は、メタル不燃のへこみの原因となりますので、パレットの積載は避けてください。

●アイカメタル不燃の傷の防止のため、段ボール梱包は施工直前まで開梱しないでください。

その他の注意事項

平成12年施行の改正建築基準法により、不燃認定ラベルの貼付義務がなくなりました。

アイカ工業株式会社

化成品・化粧板・住器建材・電子製品

本　社／愛知県清須市西堀江2288番地
建装材カンパニー　営業部

ホームページアドレス ／ http://www.aica.co.jp/

■代理店

● お問い合わせは、最寄りの当社へお願いします。

札　幌	☎〈011〉811-9201	FAX〈011〉812-2968	北関東	☎〈027〉322-8771	FAX〈027〉327-2271	岡　山	☎〈086〉243-1327	FAX〈086〉243-7508
仙　台	☎〈022〉232-3251	FAX〈022〉235-1067	新　潟	☎〈025〉245-8596	FAX〈025〉245-8597	高　松	☎〈087〉851-9588	FAX〈087〉851-9592
盛　岡	☎〈019〉653-5591	FAX〈019〉653-5419	名古屋S	☎〈052〉757-1054	FAX〈052〉757-1061	福　岡	☎〈092〉584-5080	FAX〈092〉584-5091
福　島	☎〈0248〉62-1420	FAX〈0248〉62-1422	静　岡	☎〈054〉286-0451	FAX〈054〉286-0453	鹿児島	☎〈099〉226-7511	FAX〈099〉226-7515
東京S	☎〈03〉5912-2821	FAX〈03〉5912-2827	金　沢	☎〈076〉222-9600	FAX〈076〉222-9608			
横　浜	☎〈045〉640-1081	FAX〈045〉640-1087	大阪S	☎〈06〉6265-6823	FAX〈06〉6265-6824			
埼　玉	☎〈048〉601-2191	FAX〈048〉601-2190	神　戸	☎〈078〉222-6341	FAX〈078〉222-6326			
千　葉	☎〈043〉241-2181	FAX〈043〉241-2185	京　都	☎〈075〉284-0770	FAX〈075〉284-0771			
宇都宮	☎〈028〉346-1750	FAX〈028〉346-1752	広　島	☎〈082〉254-1311	FAX〈082〉255-8817			

S…常設ショールーム（スペースφ）

● 各種お問い合わせ先

アイカ コールセンター　※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・一部のIP電話等からはご利用になれない場合がございます。

〈0120〉525-100　TEL〈052〉409-8313　FAX〈052〉409-1482

● カタログ、サンプル帳のご請求先

アイカ カタログセンター　※営業日は、月～金（除く：土日祝休）です。当日出荷ご依頼分の受付時間はAM.12:00です。

TEL〈052〉409-1471　FAX〈052〉409-1526